

学校番号	302
------	-----

令和5年度 国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	「新 言語文化」 (三省堂)						
副教材等	新国語総合ガイド五訂版 (京都書房)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

<ul style="list-style-type: none"> ・授業では、課題に対して、自ら考え、周りの人と協働で考える活動を行います。 ・現代および古典の様々な文章を「読む能力」に加え、自己の思考を表現するための「書く能力」の発展的な部分を身に付けます。 ・授業ノートは、黒板を写すだけではなく、自分で気づいたことや、ひとの発言内容もメモしていきましょう。 ・家庭学習の課題は、定期的に提出してもらいます。 ・定期考査は、年に5回あります。計画的に学習に取り組みましょう。
--

2 学習の到達目標

<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。</p> <p>(1) 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解をさらに深めることができるようにする。</p> <p>(2) 論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをさらに広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>
--

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観 点 の 趣 旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使い、また、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者と関わったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

※令和4年度以降入学生用

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	人の心は万華鏡 [教材] オムライス 十八史略 鶏口牛後／先従隗始 平家物語 木曾の最期	a:文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 b[読]:自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫している。 c:文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解したり、自分の体験や思いが効果的に伝わるよう、文章の種類、構成、展開や、文体、描写、語句などの表現の仕方を工夫したりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期テスト 小テスト	ワークシート 定期テスト ノート	ワークシート ノート 振り返りシート
	共感海を越える(つづく) [教材] 待ち伏せ	a:言葉には、文化の発展、創造を支える働きがあることを理解している。 b[読]:作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c:言葉には、文化の発展、創造を支える働きがあることを理解したり、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期テスト 小テスト	ワークシート 定期テスト ノート	ワークシート ノート 振り返りシート
	夏を切り抜く(書く) [教材] 暑中見舞いを出す	a:書き出し、主文、結び、宛名書きについて、理解している。 b:[書]自分の思いが効果的に伝わるよう、表現のしかたを工夫している。 c:言葉には言語文化の継承、発展を支える働きがあることを理解するとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ハガキ	ハガキ	ハガキ
2	共感海を越える(つづき) [教材] インタビュー『人間』を描きたい 漢詩四編	a:言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 b[読]:作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めている。 c:言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解したり、作品や文章の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえ、内容の解釈を深めたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。	ワークシート 定期テスト 小テスト	ワークシート 定期テスト ノート	ワークシート ノート 振り返りシート
	文学は主張する(つづく) [教材] なめとこ山の熊 徒然草 神無月のころ／家居のつきづきしく	a:我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 b[読]:文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価することができる。	ワークシート 定期テスト 小テスト	ワークシート 定期テスト ノート	ワークシート ノート

※令和4年度以降入学生用

		c:我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしたり、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価したりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。			振り返りシート
	冬を切り抜く(書く)	a:書き出し、主文、結び、宛名書きについて、理解している。	ハガキ	ハガキ	ハガキ
	年賀状を出す	b:[書]自分の思いが効果的に伝わるよう、表現のしかたを工夫している。 c:言葉には言語文化の継承、発展を支える働きがあることを理解するとともに、自らの学習を調整しようとしている。			
3	文学は主張する(つづき)	a:我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。	ワークシート 定期テスト 小テスト	ワークシート 定期テスト ノート	ワークシート ノート 振り返りシート
	[教材] 論語八章	b[読]:文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価することができる。 c:我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしたり、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価したりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。			
	言葉を紡ぎ出す	a:言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。	ワークシート 定期テスト 小テスト	ワークシート 定期テスト ノート	ワークシート ノート 振り返りシート
	[教材] 夢十夜 第一夜 土佐日記 門出	b[読]:自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしている。 c:言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解したり、自分の知識や体験の中から適切な題材を決め、集めた材料のよさや味わいを吟味して、表現したいことを明確にしたりすることに向けた粘り強い取り組みを行うとともに、自らの学習を調整しようとしている。			

4 学習の活動

※表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[b]について…括弧内には[話／聞、書、読]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

- ・話すこと／聞くこと … () 時間
- ・書くこと … (10) 時間
- ・読むこと … (60) 時間